



October. 2011

第3号

東光原ニューズレター

熊本大学附属図書館報
TOKOGEN Newsletter ISSN 2185-8683



目次

- 30分でわかる秋季図書館ガイダンス 1
- 第28回 熊本大学附属図書館
貴重資料展開催 2
- Library Lovers' キャンペーン 開催 2

- 図書館4コマ
- 図書館のお仕事①「図書購入編」 3
- 図書館員のおすすめ図書 3
- 東光原アンケートに回答 4
- 図書館サービス紹介 4

“30分でわかる” 秋季図書館ガイダンス 10月開催♪

図書館では10月に秋季ガイダンスを開催します。コースは次の5つ、全て30分でわかるコースです。日程の詳細は図書館内のポスター或は図書館HPをご覧ください。

- ① 日本語論文コース
- ② 外国語論文コース
- ③ 新聞記事コース
- ④ 判例コース
- ⑤ 電子書籍コース

春季ガイダンスでは「簡潔でわかりやすかった」「初めて知ったことが多く、とても勉強になった」「30分単位でわかるというコンセプトが良かった」という多くの声が寄せられ、参加者が前年度比2.2倍と増加しました。残念ながら春に参加できなかった方、いくつか受講したけど他のコースも気になっていた方、秋季の内容は春季とほぼ同じです。是非、秋季ガイダンスへご参加ください。

会場には人数制限があります、ご予約はお早めに。

第28回熊本大学附属図書館貴重資料展開催！

図書館では毎年秋に、普段は厳重に保管され目にすることが出来ない貴重資料の中から、皆さん
が見ても楽しめる資料展を開催しています。

今年は、永青文庫資料の中から街道図、景観図と言った絵図面を公開します。

例えば、「薩摩街道」という今で言う国道3号線に匹敵する九州を縦断する道がありましたが、
このうち肥後藩(熊本県)領内の荒尾から高瀬、植木、熊本、川尻、宇土、小川、八代、日奈久、佐
敷、水俣と言った要衝の宿場の建物の配置が17mに亘って描かれています。

今の街並みに当時の面影が残っているかも知れませんね。探してみるのも楽しいかも。

さて、こういった古い絵図面が残っていると何が判るの？って疑問を持ったら！同時開催の北野
先生の公開講演会『第6回永青文庫セミナー：永青文庫資料に見る景観の魅力-街道とその建築-』
を聞き出かけましょう。



貴重資料展

期間 平成23年10月29日(土)～10月31日(月)

展示時間 9:30～16:30

会場 熊本大学附属図書館自由閲覧室



公開講演会

期日 平成23年10月29日(土) 14:00～15:30

会場 放送大学熊本学習センター講義室
(附属図書館隣)

(附屬図書館隣)

聴講無料、先着130名まで入場可

予約不要 直接会場へお越しください。

10月12日～11月15日 Library Lovers' キャンペーン開催！

難しい本ばかり、なんだかとっつきにくい・・・。

そんなイメージを大学図書館に持っていないませんか？

確かに大学図書館は、調査研究資料の提供の場ですが、それだけではなく、専門分野を超えて興味を広げ、深めることのできる場です。



そんな場所をもっと活用してもらいたい！

図書館を通して、学生時代にしかできない発見をしてもらいたい！

Library Lovers' キャンペーンは、学生のみなさんに

図書館を好きになってもらいたい

図書館を、様々な本や知識、そして人との出会いの場にしたい

というコンセプトのもと、九州地区の国公私立大学・短期大学図書館
が行う共同イベントです。

昨年度キャンペーンに参加した方も、「図書館にはあまり行かない
なあ」という方も、この秋は大学図書館に足を運んでみませんか？

詳しくは、キャンペーンHPをご覧ください。

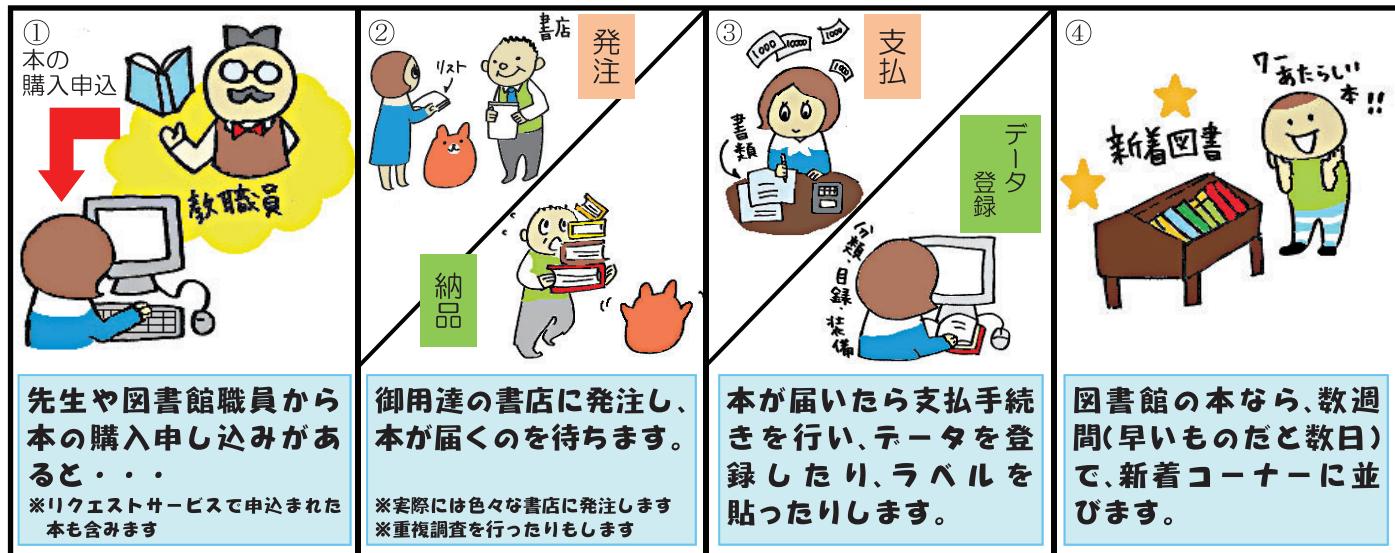
<http://libraryloverskyushu.blog.fc2.com/>

期間中に、図書館内に「読書の木」を育てるイベントを開催します！

図書館に足を運んで、「葉っぱ」に本の感想を書いてくださいね。



図書館4コマ 図書館のお仕事①「図書購入編」



図書館員のおすすめ図書

「BORN TO RUN 走るために生まれた ウルトラランナーVS人類最強の“走る民族”」クリストファー・マクドゥーガル著

BORN TO RUN
走るために生まれた
クリストファー・マクドゥーガル著

全米で話題になった本。You Tubeでタラウマラ族で動画を検索してみてください。それが人類最強の“走る民族”です。

「洞窟の骨」アーロン・エルキンス著

スケルトン探偵ギデオン・オリヴァーシリーズ 人類学者だが、骨の知識を生かして事件を解決。ワットに富み軽く読めるが、発掘の捏造問題など蘊蓄も多い。法医学関係の描写は某大学法医学教室のホームページで副読本として紹介されるほど。

「料理のなんでも小事典 講談社フルーバックス」日本調理学会編

ピーナツに含まれる油は50%で、うなぎは20%。油っこいと感じるのはどちらでしょうか?油分が72.5%も含まれるのに、それほど油っこいと思われていないマヨネーズを使って、何が「油っこさ」に影響しているのかを調べた研究があるそうです。その結果は…本書をお読みください。油以外のテーマでも、「どうしたらおいしく調理できるのか」について科学的に解説されています。調理中、このタイミングでその作業をするのは何故なのか?がわかって面白いですよ。



知っていると便利！－ご意見に回答します－

7月刊行の東光原ニュースレター第2号においてアンケートを実施し、30名の方からご意見をいただきました。ご協力ありがとうございました。読みたい記事として「図書館員のおすすめ本」と「図書館の仕事の紹介」の希望が多かったので、早速掲載いたしました。これからもご意見をお待ちしています。ここでは、皆さん知っていると便利かもと思われるご意見について回答いたします。

★図書館の開館日時をパソコンでも見られるようにしてほしい。

→ 図書館のホームページから見ることができます。ホームページの上の方に「カレンダー」とあるリンクを押すと、中央館の2ヶ月分の開館カレンダーを見るることができます。医学・薬学の各分館のカレンダーはカレンダーの上の方にリンクがありますので、切り替えて使ってくださいね。

★貸し出し回数の多い本を知りたい。

→ これは「OPAC（熊大蔵書検索）」の画面で見ることができます。OPACの画面の上の方にいくつかリンクがあります。その中の「貸出ランキング」で、全体の貸出ランキングや学部別ランキングを見ることができます。特に「学部別」では、学部によって特長がでているようです。

知っていますか？この図書館サービス

卒論・修論・博論用貸出

卒業論文・修士論文・博士論文執筆用として
図書が必要な場合は、長期貸出ができます。
希望する方は、貸出時にカウンターへお申し
出ください。

冊数 10冊まで

期間 60日

- ※ 中央館のみ
- ※ 2012年3月に、卒業／卒科予定の
学部生・院生に限ります。
- ※ 通常の貸出冊数とは別扱いです。
- ※ 貸出更新はできません。



【誌名の由来】

現在の中央館の敷地一帯は、旧制第五高等学校時代、「東光原（とうこうげん）」と称する運動場であったことに由来する。

東光原ニュースレター：熊本大学附属図書館報

第3号 平成23年10月刊

発行 熊本大学附属図書館

〒860-8555 熊本市黒髪2丁目40番1号

Tel. 096(342)2212 Fax. 096(342)2210

編集 図書館報編集プロジェクトチーム

URL <http://www.lib.kumamoto-u.ac.jp/tokogen/>

コラム

秋になり、読書にぴったりな時期になりました。図書館でもいろいろなイベントを開催して、ご来館をお待ちしています。（田）